

『枕草子』が誘う古典の世界

相愛大学の春曙文庫は、本学教授であり、『枕草子』研究の第一人者であった田中重太郎（1917～1987）の旧蔵書を核とした貴重書のコレクションです。田中は研究のため、『枕草子』の諸本および注釈書、関連する書籍を中心に蒐集しました。

春曙文庫にはほかにも、大学に以前よりあった資料や、元学長の今小路覚瑞、短期大学教授の柿谷雄三の旧蔵書なども収められていますが、その内容は平安文学から近代文学にまで多岐にわたります。このセミナーでは、研究者たちの人的なつながりや、蔵書の興味・関心の有り様によって集められた春曙文庫の貴重書を紹介します。

開催日 2024年（令和6年）3月2日（土曜日）
13：30～16：30 ※開場 13：00

場所 相愛大学 三号館134教室

司会 溝端悠朗（高野山大学講師）

ご挨拶 千葉真也（相愛大学教授）

基調講演 中島和歌子（京都女子大学教授）

「清少納言の父—清原元輔と『枕草子』の関係」

報告 —春曙文庫の名品—

講師 川渕紗佳（大阪大学大学院・博士後期課程）

「国学者の『枕草子』研究—春曙文庫蔵『枕草子春曙抄』を手がかりとして—」

講師 阿尾あすか（相愛大学准教授）

「書写し伝える—柿谷雄三旧蔵『建礼門院右京大夫集』について—」

講師 山本和明（国文学研究資料館教授）

「柿谷文庫について」

展示観覧・紹介 ※展示室にて所蔵品について解説します

定員60名 受講料 無料

事前申込制 先着順（定員になり次第〆切とします）

※申し込み方法はこのチラシの裏側をご覧ください

主催



相愛大学
SOAI UNIVERSITY



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館
National Institute of Japanese Literature

後援

大阪市住之江区役所

第二回 春曙文庫セミナー

国文学研究資料館共同研究 《相愛大学「春曙文庫」に関する研究—書物と人—》

国文学研究資料館共同研究

《相愛大学「春曙文庫」に関する研究—書物と人》

第二回 春曙文庫セミナー

2024年（令和6年）3月2日（土曜日）

13：30～16：30

司会 溝端悠朗（高野山大学講師）
ご挨拶 千葉真也（相愛大学教授）



基調講演 60分

中島和歌子（京都女子大学教授）
「清少納言の父—清原元輔と『枕草子』の関係」

京都女子大学教授。『枕草子』を中心に平安文学、陰陽道を中心に平安文化の研究をしている。主な論文に、「藤原定子をめぐって—一条天皇の辞世歌のことなど—」（『むらさき』第54輯・平成29年）、「不安に抗する—『枕草子』の場合—」（『日本文学』第72巻第3号・令和5年）などがある。『学研まんが 日本の古典（第2期） まんがで読む枕草子』（学研プラス・平成27年）監修。

—休憩—

報告 各15分

講師 川渕紗佳（大阪大学大学院・博士後期課程）
「国学者の『枕草子』研究—春曙文庫蔵『枕草子春曙抄』を手がかりとして—」

講師 阿尾あすか（相愛大学准教授）
「書写し伝える—柿谷雄三旧蔵『建礼門院右京大夫集』について—」

講師 山本和明（国文学研究資料館教授）
「柿谷文庫について」

展示観覧・紹介 20分

展示室にて、共同研究者が資料の解説をいたします

申込方法

①Eメール bunko.seminar@nijl.ac.jp

②Web <https://forms.gle/arGCzWC7mzPSE6jDA>

お申し込みは
こちら

上記いずれかの方法でお申し込みください。Eメールの場合、タイトルを「春曙文庫セミナー 申込」とし、本文に氏名、氏名ヨミ、メールアドレス、電話番号を記入し送信ください。後日Eメールにて受講票を送付いたします。ご記入いただいた個人情報は、当行事運営のみに使用します。



受付開始

12月1日（金曜日）

締切

2月16日（金曜日）
17：00